

事業所名 みどりクローバー 空港通り

公表日 2025年 3月 1日

利用児童数 15名

回収数 11名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11					活動室2部屋・静養室1部屋・相談室1部屋・学習スペースを区切って空間づくりを行っており、活動内容に応じて余裕のある環境を整えております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10	1			療育の中での基準がわからないので、評価しようがない。	ご意見ありがとうございます。 国の基準を満たしつつ、利用予定児童の特性や介助内容により、多めに配置することもあります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11					玄関は段差がありますが、室内はバリアフリーの造りになっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					定期的に消毒、清掃を行ない感染症対策も行っております。 活動室では多目的な活動が出来るよう物を置かず、分かりやすい空間維持を心がけています。
5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1			深く理解しようとしてくださっているのはよく伝わります。ただ、特性に応じた専門性のある支援となると、考えるところがありました。	ご意見ありがとうございます。 活動内容を連絡帳やお見送り時にお伝えしていますが、活動のねらいや目的、具体的な考察をお伝え出来ていない時もある為、今後はより細かく報告・共有を心がけて参ります。	
6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11					当事業所の支援プログラムは放課後等デイサービスガイドラインの『放課後等デイサービスの内容』に則し、作成・実施しております。	

適切な支援の提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					アセスメントを実施、日常の遊びや活動の場面の観察などを通して児童の成長・発達・本人のニーズを把握し、保護者のニーズを含めた支援計画を作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					当事業所の個別支援計画は、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」を網羅するよう作成しています。その中からお子さまの発達状況を踏まえた上で必要な項目を選択し支援内容に組み込んでいます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					朝礼、活動前のミーティングにて支援方法や活動内容を確認しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1				季節を感じれるイベントや活動内容を取り入れています。昨年からはまった親子参加行事も毎月実施予定です。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	3	2	・サービスとして求めているので問題ない。 ・子どもたちの特性に合わせて無理に行なうことはなくても良いと思います。	学校・学童と併行通所されているお子さまが多く在籍しているため日常的に交流が出来ていると考えますが、児童クラブ訪問などは必要に応じて対応いたします。他の子どもと活動する機会についてはご要望や必要性に応じて今後検討いたします。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					契約時に重要事項説明・利用規約等のご説明と共に実施しております。
13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	1				計画書作成後、捺印いただく際に計画書を確認していただきながらご説明しております。計画書は6か月ごとの見直しを行っております。	

14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10		1		土曜日に交流の機会(イベント)があり、学びの提供もあるので助かっている。	ペアレントトレーニングをご家族に対して行うには職員の技術や知識の準備が必要となりますので現時点では実施しておりませんが、外部講師を招いて家族様向けの研修など今後検討しております。
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	11					普段はお見送り時に日中の様子をお伝えさせていただいております。定期的な面談に加え、親子参加イベントの時や懇親会などで必要に応じて対応しております。
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	1				どなたでも半年に一度、面談を実施しております。学期毎や、お子さまの環境に変化が起きた時には都度面談や相談に応じています。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					日々、職員間の情報共有や連携を密に行っています。今後も個々に寄り添う支援を心がけて参ります。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11				家族で参加できるイベントがあるので利用者の兄弟とも一緒に活動ができます。	ご意見ありがとうございます。毎月、最低1回は保護者様同士の交流が持てるように土曜日に実施しております。日程や時間帯により参加が難しいご家庭もありますので、ご要望があれば、土曜日以外の実施も検討いたします。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1				普段の内容であれば、送迎時やお見送り時、電話や事業所内の一室にて相談内容に対応させていただいております。その他にも契約時に重要事項説明書を提示しながら相談や苦情窓口についてご説明しております。今後も柔軟に対応して参ります。
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					お子さまの特性に応じて伝わりやすい方法でコミュニケーションを取るようしております。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11				活動の様子を写真で共有してくれているのでわかりやすい。	ご意見ありがとうございます。 HUGを用いて連絡帳に写真を掲載・Instagramの更新や、ホームページ掲載・事業所内での活動の様子を独自の通信でお知らせしております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1				個人情報（書面）は鍵付き書庫にて保管し、個人情報が閲覧できる端末はパスワードを設定し管理しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	2				マニュアルは用意してありますが周知徹底は不十分なところがあるので、今後の親子参加イベントや懇親会、面談時に部門に応じたご説明を行なって参ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			1		マニュアルを作成し内部研修を行っております。 また、お子さまと共に、定期的に避難訓練を実施し、非常時の持ち出し荷物や緊急連絡先などは、こまめに見直し災害時に備え準備しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	1			入口の鍵の徹底が甘いと感じる時がある。	ご意見ありがとうございます。 ご心配をおかけしております。 入口の自動ドアはスイッチを切り、手で開けるようにすることで飛び出しを防ぐようにしております。 入口から入った玄関口（靴を脱ぐスペース）には二重鍵を設置し基本的に施錠しておりますが、来所や退所の出入りが激しい時間帯は不十分な時もありますので、出入りの度に施錠を徹底して参ります。 また、事業所内には安全計画や事業継続計画（BCP）がございます。現在、ご家庭に公表しておりませんが作成し、定期的に見直しを行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	2				大きな怪我や事故につながらないよう、日々ヒヤリハットを作成し事故防止や想定して支援にあたっております。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11			いつも明るく寄り添ってくれて親子で安心して利用できる。	ご意見ありがとうございます。 虐待研修や身体拘束について内部研修を実施し、知識・理解を深めています。 また、虐待防止委員会を設置しお子さまが安心して通所し、安全な環境で療育に取り組めるよう体制を整えています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	2		子どもの気持ちを理解してください、本人に適した対応にいつも感謝しております。	ご意見ありがとうございます。 お子さまや保護者様に今後も安心して楽しく通っていただけるよう、柔軟な支援や運営に努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	1		・小学生同士の関わりが少ないのが気になります。 ・寄り添ってくださるので本人、家族共にありがたいです。	ご意見ありがとうございます。 現在、高学年以上のお子さまが少なく低学年・未就学のお子さまが多く在籍しております。 その中でも小学生同士の関わりが持てるようスタッフを交えて交流する機会を設けております。 今後も運営や支援内容に満足していただけるよう職員一同資質向上に努めて参ります。